

健康はっぼう21ひろば

令和6年度から带状疱疹予防接種の対象者を拡大します

带状疱疹とは、50歳以上になると増加し、80歳までに3人に1人が罹患すると推定されており、子どもの頃に水ぼうそう（水痘）にかかったことのある人となる病気です。また、発症すると皮膚の痛みやかゆみが3～4週間続くほか、約2割の方に数か月から数年にかけて神経痛（带状疱疹神経痛）が持続する場合があります。

●対象者：接種日において八峰町民の50歳以上の方（過去に带状疱疹にかかったことがある方も接種できます）

●助成額・助成回数

ワクチン種類	助成額	助成回数
生ワクチン	5,000円	生涯1回
不活化ワクチン	10,000円(1回)	生涯2回

※助成はどちらか1種類のワクチンのみです。
※請求時に助成額を引いた額が請求されます。

●申込方法：ご希望の方は、**ワクチン種類を決めてから、予防接種を受ける前に、**福祉保健課 健康推進係までお電話ください。

令和6年度から高齢者肺炎球菌の定期接種対象者が変わります

肺炎は日本の死亡原因の第5位であり、成人の肺炎の約2～3割は、肺炎球菌という細菌により引き起こされるとの報告があります。高齢者肺炎球菌ワクチンは、肺炎の主要な原因である肺炎球菌の感染症を予防できるワクチンです。

●対象者

八峰町に住民票があり、過去に肺炎球菌ワクチン（23価肺炎莢膜ポリサッカライドワクチン）を接種したことがない方が対象です。

- ①満65歳の方（65歳の誕生日の前日から66歳の誕生日の前日まで）
- ②満60～満65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器の機能又はHIVによる免疫の機能に身体障害者手帳1級程度の障がいのある方。

●予診票発送時期

誕生日の月末に発送予定です。
※令和5年度中に65歳を迎えた方（未接種の方）も、令和6年度に66歳の誕生日を迎える前日まで、接種可能です。
ご希望の方は、下記問合せ先までご連絡ください。

●助成回数

生涯1回のみ

●接種料金

医療機関によって異なります。請求時に助成額4,000円を引いた額が請求されます。

■問合せ先 福祉保健課 健康推進係 ☎76-4608

交通安全協会八森支部から八森小へ学用品寄贈



学用品が寄贈されました

4月3日、能代地区交通安全協会主催で八森小学校の新生徒に交通安全意識の高揚を目的とした学用品の贈呈が行われました。
観海、八森、岩館の八森地区3支部の支部長が八森小学校を訪れ、安部校長に学用品を手渡しました。
八森地区の池田支部長は「子どもたちが交通事故に遭わないように学用品を活用してもらいたい。1年生の皆さんの交通安全意識が高まってくれたら良い。」と話しました。

交通安全協会八森支部 国道のクリーンアップを実施



国道の歩道のゴミを拾いました

4月6日、能代地区交通安全協会八森支部（池田忠男支部長）の主催で国道クリーンアップが実施されました。この清掃活動は、日頃利用している道路の清掃や運転者のマナー向上及び交通安全の啓発を目的に平成27年から行われています。
この日は、堀内満也町長、支部役員のほか老人クラブや小学生を含む27名が参加し、八峰消防署周辺から浜田地区までの国道101号線の歩道の清掃を行い、15袋分のゴミを拾いました。参加者は、春の青空の下、清々しい汗を流しながら活動を行いました。

春の全国交通安全出発式 八峰中が優良交通団体の表彰



表彰状と記念盾を受取りました

4月5日、能代警察署で春の全国交通安全運動の出発式が行われました。この式では関係機関・団体が集まり、交通死亡事故の撲滅を目指して、各種活動に力を入れていくことを誓いました。
また、交通安全功労者に表彰の伝達が行われ、八峰中学校が優良交通団体として表彰されました。
八峰中を代表してPTA会長の米森雄大さんが、能代署長から表彰状と記念盾を受け取りました。
交通安全運動は6日～15日にわたって実施され、能代山本地区では街頭啓発や交通安全教室が行われました。

峰浜地区クリーンアップ 住んでいる地域をきれいにしました



ごみを手分けして拾いました

4月14日、峰浜地区クリーンアップが実施され、早朝から多くの住民が参加しました。
5時30分に集まった住民が道路や側溝に落ちているごみを拾い集め、自分の住んでいる地域をきれいにしようとして取り組みました。
回収されるごみの量は、毎年なかなか減らず、廃タイヤや家電など大きなごみが捨てられていることもあり、一人ひとりのマナーの向上が求められます。
お互い声を掛け合い、きれいで住みよい町づくりをするために、協力して取り組みましょう。